

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和3年	会計コード	10	一般	事業コード	37471	
事業名	中央区複合庁舎整備費						
評価担当課	所属名	市)地域振興部 区政課					
	課長名	石井 健	担当者名	山谷 孝太	電話番号	211-2176	
施策名	主	多様な交流を支える交流拠点____1__地域交流拠点					
	副						
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外		戦略ビジョン	● 対象 ○ 対象外			
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費						
	○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理						
事業内容	実施形態	○ 直営 ● 一部委託 ○ 全部委託 ○ 補助助成 ○ その他					
	目的	短期	円滑なPFI事業の推進、新庁舎建設に向けた仮庁舎への移転				
		長期	防災拠点として安全性を確保しつつ、維持・管理費用を抑え長期間使用できる庁舎を整備する。 また、市民、職員双方が利用しやすい利便性・快適性の高い施設を整備する。				
	取組内容	旧庁舎の解体、新庁舎の基本設計、実施設計、工事及び供用開始後の維持管理運営をPFI事業により一体的に行うこととし、令和3年度においてはPFI事業契約の締結、旧庁舎の解体工事、新庁舎の基本設計及び実施設計を行う。 なお、旧庁舎の解体工事及び新庁舎の実施設計については、令和3年度から令和4年度にかけて2か年で実施する。 また、旧庁舎の解体工事着工に向けて仮庁舎への移転及び移転に必要となる環境整備を行う。					
実施結果	新庁舎の基本設計が完了し、実施設計に着手した。 また、旧庁舎から仮庁舎への移転が完了し、解体工事に着手した。						
事業実施における工夫点	PFI手法を採用することにより、基本設計段階から維持管理運営の視点を反映するなど、民間事業者のノウハウや創意工夫を積極的に活用した。						
対象者	中央区民や中央区職員をはじめとする施設利用者			開始	平成28年度	終了	令和6年度
関連法令・条例・要綱等	札幌市区の設置等に関する条例等						
他都市の状況	他都市においても、老朽化、耐震性能不足等に伴う庁舎の整備が行われている。						

◎事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算	令和3年度予算	令和3年度決算	令和4年度予算	
事業費	310,799	872,658	433,323	1,172,530	
うち特定財源	29,000	371,262	37,846	609,214	
人工	7.0	7.0	0.0	0.0	
人件費	50,400	50,400	0	0	
計(事業費+人件費)	361,199	923,058	433,323	1,172,530	
事業費の内訳	令和3年度決算	PFI事業契約費:177,866千円 仮庁舎関連:242,477千円 事務費:12,980千円			
	令和4年度予算	PFI事業契約費:710,740千円 仮庁舎関連:455,056千円 事務費:6,734千円			

◎検証(振り返り)

活動指標1	指標名	(仮称)中央区複合庁舎の整備			
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
	事業者選定	設計	設計	新庁舎の建設	
活動指標2	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
成果指標1	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
成果指標2	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
項目	判定	理由			
事業の成果 (目的をどの程度達成できたか)	A	新庁舎:基本設計の完了し、実施設計に着手 仮庁舎:移転完了 旧庁舎:解体工事着工			
事業規模 (事業ボリュームは適切か)	A	庁舎建替えを実施するうえで必要な事業規模である。			
事業の実施手法 (事業の効率性、実施主体は適切か)	A	PFI手法によることで、効果的な維持管理を可能とする施設整備や事業者のノウハウを活かした利用者への料質なサービスの提供が期待できるため、事業手法は適切であると考えます。			
対象者の満足度 (対象者のニーズに応えているか)	A	新庁舎の設計にあたり区役所職員等との打ち合わせを行い、ニーズの把握に努めた。			
市民参加の実施	<input checked="" type="checkbox"/> 企画 <input type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 評価 <input type="checkbox"/> 対象外 市民参加結果への対応 <input type="checkbox"/> 回答 <input checked="" type="checkbox"/> 反映				
今後の改善点	新庁舎の設計、建設を実施するにあたり、より時代や利用者のニーズに合った施設となるよう検討し取り組んでいく。				
前回の評価	● A ○ B ○ C ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし				
今年度取り組んだ見直し内容	なし		見直し効果額 (前年度)	0 千円	
今回の評価	● A ○ B ○ C ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし				
評価の理由	当初の計画どおり事業を実行できているため。				
次年度の取組の方向性・改善内容	事業内容	<input type="checkbox"/> 改善 ● 現状維持 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 新庁舎の建設工事(~R6年度)			
	予算	<input type="checkbox"/> 拡充 ● 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他 新庁舎の建設工事をR4年度に引続き実施する。		見直し効果額	0 千円